



## ⚠ 注意


### 配線・取り付けに関するご注意

- 
**配線・取り付け / 取りはずしは、専門技術者に依頼する**  
 配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。


---

- 
**必ず付属品や指定の部品を使用する**  
 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


---

- 
**車外に取り付けた GPS アンテナや車載用カメラなどのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む**  
 雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。


---

- 
**ナビゲーションユニット / GPS アンテナなどは、はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける**  
 取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態(ねじがゆるんでいないかなど)を点検してください。


---

- 
**高温になる場所などに取り付けない**  
 直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。


---

- 
**コードを破損しない**  
 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
  - 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回してください。
  - ドライバーなどの先で押し込まないようにください。


---

- 
**水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**  
 雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

---


- 
**本機の通風孔をふさがない**  
 内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

---


- 
**振動の多いところや不安定な場所に取り付けない**  
 傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

## ⚠ 注意


### ご使用に関するご注意

- 
**車載用以外には使用しない**  
 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


---

- 
**洗車するときは、車外に取り付けたアンテナなどを取りはずす**  
 脱落して事故やけがの原因になります。自動洗車機(高压水)による洗車は絶対におやめください。


---

- 
**可動部やディスク挿入口に手や指を入れない**  
 手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特にモニターの開閉や角度調整の際にご注意ください。


---

- 
**開いたモニターの上に物を置かない**  
 液晶ディスプレイ部を破損する恐れがあります。また、飲み物の入った容器などを置くと、こぼれて機器にかかり、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

---

- 
**強い衝撃を与えない**  
 落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。


---

- 
**リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する**  
 ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

---

- 電池は正しく使う**  
 破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。
  - 指定以外の電池は、使用しないでください。
  - 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
  - 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
  - 著しく温度が高くなる場所(直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など)に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。

---

- 
  - 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
  - 使い切った電池は、すぐに交換してください。
  - リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
  - 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

### 電池を廃棄する場合は

各自治体の指示(地域の条例)に従って処理してください。

### 電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。